

大学発！研究者直伝！
最先端AIを体系的に
実務で使えるレベルまで

第8回 実データで学ぶ 人工知能講座

2024年
8月24日・12月7日
期間中の**土**曜日(全15日)

グランフロント大阪北館タワーC 9階
大阪大学VisLabOSAKA

※会場受講およびオンライン受講(選択可能)

大阪大学が提供する、

最先端AI講義と実データによる演習を通して
体系的知識と使える技術の修得をめざす

「実践AI即戦力人材養成プログラム」です。

受講料:5科目全受講132万円(税込) 1科目から受講可能

最大56万円支給される制度あり ※詳細は裏面

定員:各科目25名程度

実データによる演習を通じて使える人工知能技術の修得まで 最大**100分×60コマ**

経済産業省 Reスキル認定講座

〈科目〉



機械学習の基礎

知識情報学

実践深層学習

コンピュータビジョン

自然言語処理

受講者の声

基礎を学術的にきちんと押さえることができ、知識や実践方法も身に付いたので、データ収集と実業務への応用などにおいて、大いに役に立つと思います。

講義の最中に何度も質問の有無を聞いてくださったため、質問しやすかったし、回答も丁寧で、理解を深めるため、手厚くフォローいただきました。

先生の話聞くだけではなく、実際にプログラムを使用しての実習があったので、身に付きやすい形式であったと思います。

講義動画については、講座の開講日程の最後の方でも前半の講義を視聴できたため、繰り返し視聴することで復習に役立てることができました。

最新の技術を基礎から体系的に学ぶことができた。また、講師の方の取り組まれている研究などの事例も多く紹介され興味深い内容でした。

近年のAI技術について基礎的な部分からしっかり説明して頂き、良く理解でき、さらに、演習で紹介された手法の中にはそのまま業務に活用できるものもあり、大変有意義でした。

教材については、配布テキスト、演習や課題のコードを含めて、概ねわかりやすく実践的な内容であった。また、各種課題に関しても非常にレベルが高いものであったが、大変有意義な内容であった。

大学発！研究者直伝！最先端AIを実務で使えるレベルまで

第8回 実データで学ぶ人工知能講座

受講科目と受講料

受講科目は全5科目です。全科目受講と科目別選択受講が可能です。
会場受講およびオンライン受講の選択が可能です。(都度変更可能)

1コマ
100分

5科目全受講

機械学習の基礎

知識情報学

コンピュータビジョン

実践深層学習

自然言語処理

5科目全受講(60コマ)

132万円(税込)

165万円(=60コマ×27,500円)から

20%OFF

▼ 上記割引は、科目ごとに受講者が異なる設定も可能

例)2名で5科目受講して、割引を適用する場合の事例

Aさん:「機械学習の基礎」「実践深層学習」「コンピュータビジョン」

Bさん:「知識情報学」「自然言語処理」

科目別選択受講

機械学習の基礎
(10コマ)

27.5万円(税込)

コンピュータビジョン
(16コマ)

44万円(税込)

自然言語処理
(10コマ)

27.5万円(税込)

知識情報学
(14コマ)

38.5万円(税込)

実践深層学習
(10コマ)

27.5万円(税込)

お得
割引

賛助法人会員割引 5~10%OFF

団体割引(5科目受講者が5名以上) 5%OFF

各種公的支援制度

対象:5科目全受講者

社会人または社会人経験のある方へ!

教育訓練給付制度(専門実践教育訓練)により

最大56万円支給されます!

教育訓練給付制度(専門実践教育訓練)とは?

- 働く人の早期キャリア形成と、速やかな再就職を支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とした雇用保険の給付制度
- 厚生労働大臣が指定した専門実践教育訓練の講座を受講し、一定の要件を満たすことで、教育訓練施設に支払った教育訓練経費の50%~70%が支給される制度
- 受講に際して、個人による申込・支払いが必要

企業内での人材育成に取り組む事業主の皆様へ!

人材開発支援助成金による支給

【中小企業】49.6万円 【左記以外】29.8万円

人材開発支援助成金とは?

- 高度デジタル人材(ITSS(ITスキル標準)レベル4・3となる相当)の育成のための訓練等を行う事業主に対する助成制度
- 一定要件の詳細は、厚生労働省“人材開発支援助成金人への投資促進コースのご案内”を確認

■経済産業省第四次産業革命スキル習得講座(Reスキル講座)認定番号 50308-1148

■厚生労働省教育訓練給付制度専門実践教育訓練対象講座指定番号 2710121-2210011-5

申込み締切り:2024年8月3日

持参物:筆記用具、無線LANが利用可能なノートブックパソコン

※実習にはPython環境、科目により、AWS、Google Colabの利用、Anacondaのインストールが必要

講座詳細はこちらから

<https://cds.or.jp/jinzai/course/saturday/>



Consortium of
Datability Science

一般社団法人データビリティコンソーシアム事務局

TEL 06-6155-5035 Mail info@cds.or.jp Web <https://cds.or.jp/>

